

## 平成17年度第3回学生生活支援委員会議事要録

日時 平成17年8月29日(月) 10:00~11:55  
場所 鳥取地区; 共通教育棟第1会議室  
米子地区; 病院テレビ会議室  
出席者 重政委員長  
地域学部; 仲野  
医学部; 井上、  
工学部; 田中、細井  
農学部; 能美  
連合農学研究科; 森  
学生部; 飯田学生部長、山田生活支援課長  
(学生部事務); 山根就職支援室長、美多賀鼻学生相談専門職、須崎支援企画係長、  
橋田課外活動係長、堀村就職支援係長、堀之内奨学係員、  
(学部事務); 山根教務係長(地域)、柴田(嘉)学生係長(医)、北村大学院係長(工)、  
石田教務主任(農)、谷口連大学務係長

委員長の開会挨拶の後、支援企画係長から委員会資料の確認が行われた。  
引続いて、第2回学生生活支援委員会の議事要録が確認された。

### 報告事項

#### 1. 学生生活実態調査専門委員会について

山田委員から、8月24日に第2回の専門委員会を開催し、前回の学生生活支援委員会において委員長から、大学院学生入学確保のための方策等を見出す観点から大学院生も調査対象にするべきではないかとの指摘を受けて、再検討した結果、項目を大学院生向けに絞り学部学生とは別に調査を実施することにしたこと及び学生生活実態調査の項目及びその内容について検討の結果、資料14のとおり73項目(前回調査に比べ12項目減)とした旨報告があった。

なお、回答方法については、従来の用紙配付による方法としたいので委員各位の協力方要請があった。

なお、10月調査実施に向け実態調査に係る諸事項については、専門委員会に一任願いたい旨発言があり、了承した。

#### 2. 就職活動の実態に関する調査について

就職支援係長から、各委員の協力を得て資料15のとおり回収が行われた旨報告があった。なお、回収した個々のデータ入力済み、現在、分析中であるが、その結果をみてバス会社との交渉のための資料にしたい旨併せて報告があった。

### 協議事項

#### 1. 鳥取大学における経済的支援施策について

山田委員から、議案9に基づき入学料、授業料免除の現行基準と主な改正点及びエンカレッジ・ファンドに係る問題点並びに改正案について説明の後、各委員

から意見の開陳があり、審議の結果、入学料及び授業料免除の改正案については、以下のとおり修正のうえ、大筋において原案のとおり承認された。

- ① 学部学生の入学料免除に成績優秀による免除を実施する。
- ② 成績優秀による授業料免除は、半額免除を基本とする。

なお、エンカレッジ・ファンド（博士・博後）に関しては、入学生獲得のための施策として、優秀学生という「質の保証」をどうするか等推薦方法についての提案及び意見等があれば9月16日（金）までに山田委員あて申し出願いたい旨依頼があった。（山田委員e-mail：[g030000@zim.tottori-u.ac.jp](mailto:g030000@zim.tottori-u.ac.jp)）

## 2. 鳥取大学学生事故等救援基金要項の制定について

橋田課外活動係長から、議案10に基づき、従来は当該基金を簿外経理していたが、このたび奨学寄付金として簿内経理をすることになったため、旧要項を廃止し、提案のとおり新たな要項を制定したい旨説明の後、審議の結果、原案のとおり承認された。

以 上